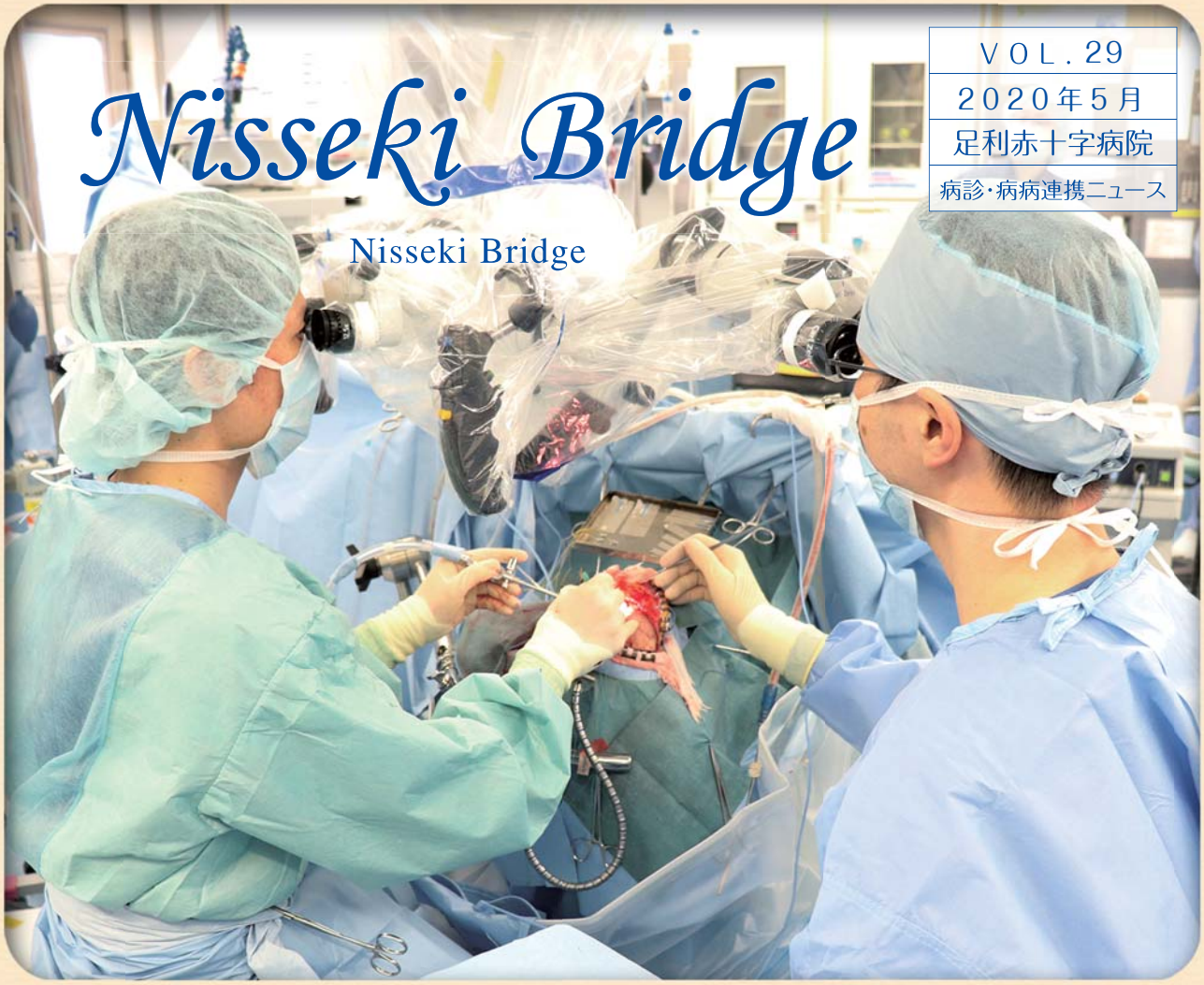


Nisseki Bridge

Nisseki Bridge

VOL.29
2020年5月
足利赤十字病院
病診・病病連携ニュース

顕微鏡手術(動脈瘤クリッピング術)を指導中の冨田第一脳神経外科部長

○当院における乳がん診療の現状
○耳鼻咽喉・頭頸部外科の現状
○“Time Is Brain”の脳卒中診療 直達手術とカテーテル手術
○リハビリテーション科歯科の活動

理　念

患者の皆さまがかかってよかった
職員のひとりひとりが勤めてよかった
と言える病院を創ります。

CONTENTS

1　診療部長就任のご挨拶
3　乳腺外科
4　耳鼻咽喉・頭頸部外科
5　脳神経外科
6　リハビリテーション科歯科
7　薬剤部
8　臨床工学技術課
9　地域連携課の実績報告
10　地域連携通信　結～ゆい～
11　登録医・登録歯科医療機関一覧
ご案内

診療部長就任の挨拶

消化器内科

消化器内科部長　鈴木 統裕

2020年４月１日より消化器内科部長を拝命いたしました鈴木 統裕（すずき　つねひろ）と申します。2015年に1年と短い期間でありましたが、内科医局員として勤務をさせていただき、その際に足利の住み心地の良さを感じ、再度チャンスがあれば戻ってきたいと切望しており、５年ぶりに復帰する運びとなりました。

本年度、消化器内科は常勤医師５名と昨年よりも増員し体制をより盤石にできればと考えております。消化器内科では消化管疾患（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸）・肝胆膵疾患（肝臓・膵臓・胆嚢）と８つもの臓器の疾患を診ており幅広く対応を行っております。消化管腫瘍に対する内視鏡治療や化学療法、胆膵領域における先進した内視鏡検査・診療を行う診療体制を整えており、IBD（炎症性腸疾患）領域に関しましては以前より変わらず専門医師の医療を提供できる体制を保持しており、地域の皆様に貢献できればと考えております。救急対応に関しても昨年度よりも人員を増員できたことにより、より良い医療を提供させていただければと考えております。

これから近隣の病院・診療所と今まで以上に緊密な連携をとらせて頂き、より良い医療の提供を目指していく所存でございます。

地域の皆様により良い、暮らしに寄り添える医療の提供が行えるよう邁進していきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

膠原病内科

膠原病内科部長　鏑木　誠

2020年4月1日より膠原病内科部長を拝命いたしました鏑木誠と申します。足利赤十字病院では2013年に東邦大学医療センター大森病院より膠原病内科の常勤医師が着任してきました。当初は1年毎に医師がかわることで患者さんや地域の先生方には大変ご迷惑をおかけいたしました。私は2018年に当院へ着任し現在3年目となっております。この年から2名の膠原病内科常勤医で診療を開始いたしました。外来患者数も年々増加の一途をたどっております。リウマチ・膠原病診療は特殊な専門性から、なかなか地域の先生に引き継いでお願いするというわけにはいかない状況です。そうなると、普段の外来診療も予約時間を過ぎて患者さんをお待たせしてしまうことになってしまいます。そのような背景から、疾患活動性が安定している方やステロイドや免疫抑制剤の服用をしてない方を先生方に逆紹介させていただくことがあると思います。慢性疾患で長いつきあいの診療科でもあり、地域の先生方との連携を通して患者さんから信頼される医師として尽力する所存です。

日々研鑽してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

呼吸器外科

呼吸器外科部長　木下 智成

2020年４月１日より足利赤十字病院呼吸器外科部長を拝命いたしました木下智成と申します。肺癌を中心とする呼吸器外科手術全般につき慶應義塾大学病院や関連病院で研鑽を積み、３年間のトロント大学留学を経て当院に着任いたしました。足利市を中心とした近隣地域の先生方との連携を大切にし、安全かつ適切な手術を目指してまいります。

肺癌は現在、男性で１位、女性で２位のがん死亡原因となっていますが、早期発見、早期治療介入で根治できる可能性は十分にあります。また免疫療法などの新規薬剤の登場により、切除不能な進行肺癌においても予後は飛躍的に延長しています。当院では当科と呼吸器内科、放射線治療科、緩和ケア内科との合同症例検討会を開き、一人一人のがんの進行状態や患者さんの背景について丁寧に考察し、チーム医療を通して包括的な治療が提供できるよう心がけています。さらに胸腔鏡手術やロボット手術など最新かつ患者さんに負担の少ない手術も提供できる環境を整えております。また気胸や外傷など悪性腫瘍以外の病態にも直ちに対応できる体制を敷いていますので、疾患を問わずお困りの症例がありましたらご相談いただければ幸いです。

微力ではありますが、両毛地区の呼吸器診療に少しでも貢献できますよう尽力いたしますので、何卒宜しくお願いいたします。

救命センター

救命センター長　救急科部長　菊池 広子

2020年4月より救命センター長、救急科部長を拝命しました。これまでは日本医科大学およびその関連病院にて3次救急、集中治療管理の研鑽を積んで参りました。

当院救命救急センターは、生命の危機が迫っている重症傷病者の診療を扱う三次救急医療施設です。心肺停止、各種ショック、重症外傷、主要臓器機能不全症、重症/特殊感染症、意識障害、脳卒中、呼吸不全、急性心不全/心筋梗塞、大血管疾患、急性腹症、消化管出血、熱傷、急性中毒、熱中症、低体温症、急性精神徴候などの初期診療をおこなっております。また災害医療への対応、救急隊員への病院前救護体制の指示・検証・教育を行うMC（メディカルコントロール）体制、救急現場から速やかに治療を開始するためのドクターカー業務を通じ、地域社会への貢献を目指しております。

各方面の皆様との協力体制を築き、質の高い救急医療体制の維持に貢献できるように院内職員と共に研鑽を重ねていく所存です。

一人でも多くの傷病者に対応させていただくためには、地域の先生方のご理解、ご協力が不可欠です。足利への赴任は初めてであり、不慣れなこともありますが、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

乳腺外科

当院における乳がん診療の現状

乳腺外科部長　戸倉 英之

平素より皆様におかれましては、当科の診療に対して多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。慶應病院での研修（6年）を終了し、2002年5月に足利の地に赴任して18年が経ちました。

足利での18年間を振り返ってみると、①各種学会の専門医の取得 ②乳癌検診外来の開設 ③外来化学療法室の立ち上げと運営 ④センチネルリンパ節生検の導入と実施 ⑤乳癌看護認定看護師の育成 ⑥乳房再建の実施など、様々なことを経験させていただきました。着任当時の年間手術件数は50例程度でしたが、現在は120例程に増加しました。乳癌診療ガイドライン、乳房温存療法ガイドラインに沿った診断、治療を行い、忠実にその治療法を実践しております。また、センチネルリンパ節生検を実施し、不必要な腋窩郭清による後遺症軽減にも努めています。さらに、手術の前に抗癌剤で腫瘍を小さくさせる術前化学療法を取り入れ、その結果、腫瘍が一定以上縮小した患者さんに対して乳房温存療法を施行し、乳房温存率の向上も図っています。また、現在は乳房再建が保険適応になっており、形成外科と密接に連携をとり、患者満足度の高い乳房再建も実施されています。当院の特徴として、1次、2次検診～診断～治療（手術、放射線、化学内分泌療法、乳房再建）～再発後の治療～緩和ケアまで全てに対応できることです。

乳癌を取り巻く環境は、常に変化しております。近年の乳癌罹患者数は、10万人/年を超え、1994年に胃がんを抜いて1位となりました。また、約１万人以上/年の方が、乳癌で亡くなっております。乳癌は増加の一途をたどり、身体はもちろん、心のケアも個別化した対応が重要です。このような状況にはチーム一丸となって診療にあたる必要性が求められております。他部門との連携強化（チーム医療）を、より一層充実させ、乳癌死亡率0%を目指していきたいと考えております。

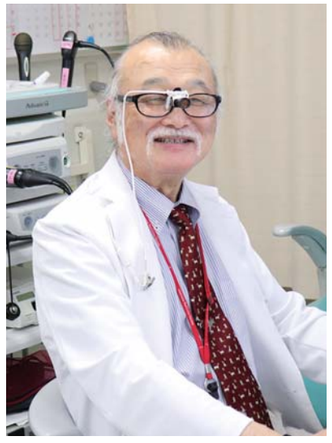
これからも、乳腺医療の知識や技術の研鑽に努め、日々の診療に熱意を持って取り組む所存ですので、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。

乳房切除術を施行中の戸倉乳腺外科部長

耳鼻咽喉・頭頸部外科

耳鼻咽喉･頭頸部外科の現状

耳鼻咽頭・頭頸部外科部長　佐々木 俊一



日頃より病診・病病連携において大変お世話になっており誠にありがとうございます。当科で特に力を入れている診療内容は、

1．音声外科
2．頭頸部腫瘍
3．小児難聴

であり、それぞれ専門外来を開設している分野です。

●音声外科

声帯ポリープ・声帯結節・ポリープ様声帯といった声帯の炎症性腫瘤性病変の外科的治療、反回神経麻痺・声帯萎縮・声帯溝症といった気息性嗄声を引き起こす病態に対する、喉頭枠組み手術・声帯内アテロコラーゲン注入術を中心に施行しております。炎症性腫瘤性病変の手術は全身麻酔下に、喉頭枠組み手術は入院で局所麻酔下に、コラーゲン注入術は外来で、それぞれ行っております。また本来ですと、今春に痙攣性発声障害に対するチタンブリッジを用いた音声改善手術の講習会に参加することになっておりましたが、新型コロナウイルスのため延期とされており、その資格取得(栃木県では初になります)にはまだ時間が必要でありますが、音声外科の領域では栃木県内で当院以外に施行可能な施設がないもの、また極めて少ないものがあります。また自分で声の診断ができる某アプリにおいて、精査加療の必要ありとされた時、北関東エリアでは防衛医科大学耳鼻咽喉科と並んで当科が指定病院に登録されています。

●頭頸部腫瘍

良性腫瘍から悪性腫瘍まで幅広く取り扱っておりますが、昨年秋から部長の佐々木のほかに、稲木香苗医師が耳鼻咽喉科専門医を取得しました。またこの4月に赴任した利國(としくに)桂太郎医師が今夏に受験、今秋に首尾よく専門医を取得すると、常勤医4名中、3名が専門医となり、専門医率75%という慶應大学病院レベルになります。今迄の当科のスタッフのなかでは最も充実した布陣となり、2列での頭頸部腫瘍手術の施行が可能となっております。悪性腫瘍については、形成外科・外科とのチーム医療として、再建手術を伴う拡大手術から、機能温存をはかる縮小手術までの外科的な治療は勿論、最近の話題の一つである分子標的薬・免疫チェックポイント阻害剤を用いた化学療法も含めた集学的治療も行っております。機能温存手術では、新病院移転から稼働している手術用顕微鏡(カールツァイス社製　OPMIVARIO　S88)と炭酸ガスレーザー(日本ルミナス社製　557アンコア)を用いた腫瘍切除術が多く施行され、喉頭癌ではT1・一部のT2の早期癌症例に対して喉頭温存率96.2%・3日間入院で施行されています。また仮声帯移動術という頸部外切開を置いて声帯を摘出した後に仮声帯を局所のフラップとして用いて声帯形成をする術式は、腫瘍を切除するに留まらず、音声の改善が高く期待可能なものであり、数多く手掛けています。とくに喉頭癌については喉頭部分切除術・喉頭亜全摘術など様々な手術のバリエーションがあり、症例によって適応を見極め施行しています。

●小児難聴

新生児聴覚スクリーニング検査が多くの産院で施行され、難聴が疑われるお子さんの早期介入に繋がっています。当科は当初より栃木県内にある獨協医科大学・自治医科大学・国際医療福祉大学・済生会宇都宮病院と共にスクリーニング検査後の精査指定病院に認定されています。群馬県においては群馬大学のみが認定されていることもあり、隣接する太田市・館林市・桐生市からのご紹介も数多くあります。残念ながら人工内耳の埋め込み手術は手掛けておりませんが、リハビリテーションに関しては言語聴覚士が数多く赴任しているため、診療とリハビリテーションが同時に施行可能となっています。

●そのほか

前述のようにスタッフが充実してきており、上記の3分野以外でも、今まで以上の対応が可能となっております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

脳神経外科

“Time Is Brain”の脳卒中診療 直達手術とカテーテル手術

第一脳神経外科部長　冨田 栄幸

【プロフィール】
日本脳神経外科学会 指導医・専門医
日本脳卒中の外科学会 技術指導医
日本脳神経血管内治療学会 専門医
日本脳卒中学会 専門医
日本神経内視鏡学会 技術認定医

平素より、連携機関の先生方・スタッフの皆様には、当科診療へのご高配を賜り、誠にありがとうございます。

脳神経外科で扱う代表疾患は、脳卒中(くも膜下出血、脳出血、脳梗塞)、脳腫瘍(髄膜腫、神経鞘腫等)、頭部外傷、水頭症等です。その他、眼科・耳鼻科・歯科口腔外科領域からは、下垂体腺腫、三叉神経痛、顔面けいれん、硬膜動静脈瘻(拍動性耳鳴、眼球充血等が特徴的)等の疾患をご紹介頂くこともあります。

脳神経外科の特性上、画像上の異常所見があって初めて手術が行われます。ご紹介頂きました患者さんの中には、手術加療よりも内科的加療がより適している症例もございます。放射線診断科のご協力によりCTやMRIが予約可能となっていますのでご利用ください。

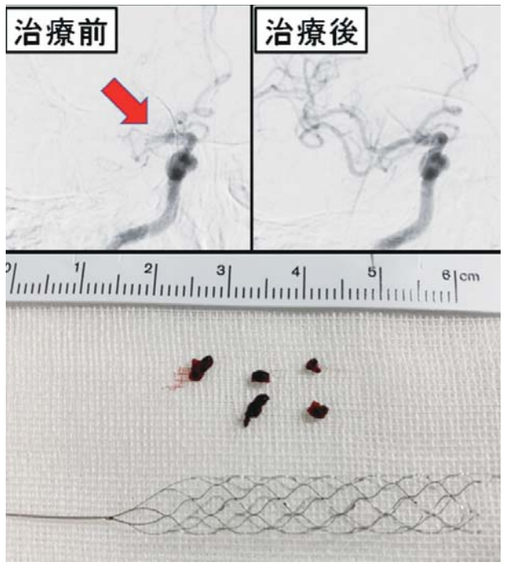
手術方法には従来の開頭手術に加え、カテーテル手術、内視鏡手術等があります。例えば、脳梗塞の予防手術では内膜剥離術とステント留置術を、脳動脈瘤の手術ではクリッピング手術とコイル塞栓術の双方を提供しております。難易度が高い頭蓋底脳腫瘍も、慶應義塾大学と連携して対応しております。

近年は、脳梗塞・急性期治療の進歩が目覚ましく、以前は有効な治療法がなかった患者さんが独歩退院する時代へとパラダイムシフトしました。

具体的には、発症4.5時間以内で適応がある血栓溶解薬のt-PA静注療法に加え、発症8時間以内であればカテーテルによる機械的脳血栓回収療法の適応があります。

本疾患は、"time is brain"と言われるように、分単位での少しでも早い治療介入が予後改善に必須です。当科では脳血管内治療専門医2名を筆頭に、24時間365日でon call体制を組んでおります。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



脳梗塞・急性期のカテーテル治療
下段は血栓回収デバイスと実際に回収された血栓

カテーテル手術中の脳神経外科チーム

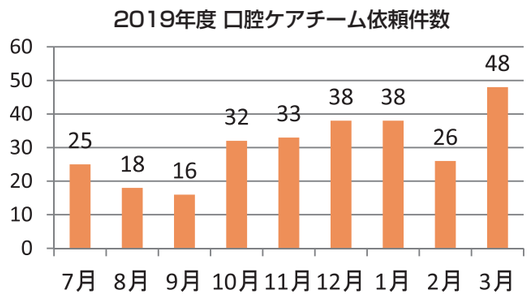
リハビリテーション科歯科

リハビリテーション科歯科の活動

リハビリテーション科歯科　口腔治療室長
寺中　智

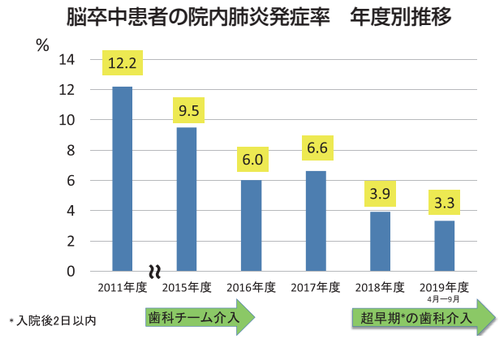
2020年2月より口腔治療室長を拝命しました寺中智でございます。当科の口腔治療室では、入院患者様に特化した歯科治療を提供しております。周術期口腔機能管理（手術・化学療法）や一般歯科治療、摂食嚥下リハなどを行っています。我々は、治療と予防に重点を置き、予防においては尾﨑先生の報告からもあるように院内肺炎の減少につながっております。また病院のチーム医療（栄養、呼吸器サポートチーム）に参入しており、2019年7月より口腔ケアチーム依頼が確立しました。これで歯科衛生士と看護師との連携がより密となり、歯科医療が医療の一部として稼働しております。

両毛地域の歯科医師会の先生方におかれましては平素よりご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



リハビリテーション科歯科　口腔ケアリーダー
尾﨑 研一郎

2010年10月にリハビリテーション科の歯科医師として赴任し、約10年が過ぎました。リハビリテーション医療に関わる歯科医師として、入院患者の口腔ケアの充実を目標に様々な取り組みを行ってきました。その一環として急性期脳卒中患者の院内肺炎を多職種で抑制した取り組みが評価され、2019年に関連学会の論文賞を頂きました。また生活機能が低下した有病者の退院後の歯科医療を継続させるため、近隣歯科医師会のご支援のもと訪問歯科診療が提供できる環境も整備しております。これからも全国に誇れる病院歯科を目指すべく研鑽に努めたいと思います。



リハビリテーション科歯科スタッフ
左から　齋藤佐英子・河合陽介・寺中智・尾﨑研一郎・本木真結・堀越悦代
（口腔外科研修医）

コメディカル部門より

薬剤部

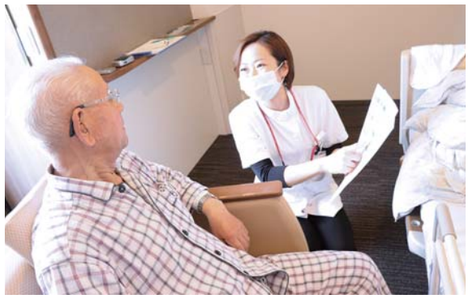
薬剤部長　邉見 光利

2020年4月より薬剤部長を拝命いたしました邉見光利と申します。

私が入職した1998年は薬剤師16名で外来・入院調剤業務を主に行っておりましたが、約20年経過した現在、外来調剤は院外へシフトし、業務効率を図りながら入院患者様への服薬指導（薬剤管理指導）や抗がん剤調製・プロトコール管理、多職種協働など入院患者様中心の業務を実施しております。さらに患者様が安心・安全に治療ができるよう院内全ての医薬品を管理しております。

業務拡大に伴い薬剤師数は29名に増員され組織も大きくなりました。今後はより一層の強い組織構築や人材育成を行い、後発医薬品の導入、増大する医薬品費などの問題や課題に柔軟かつ迅速に対応できるよう、PDCAサイクルを回し、地域の先生方をはじめ多くの方に貢献できる薬剤部を目指していく所存です。

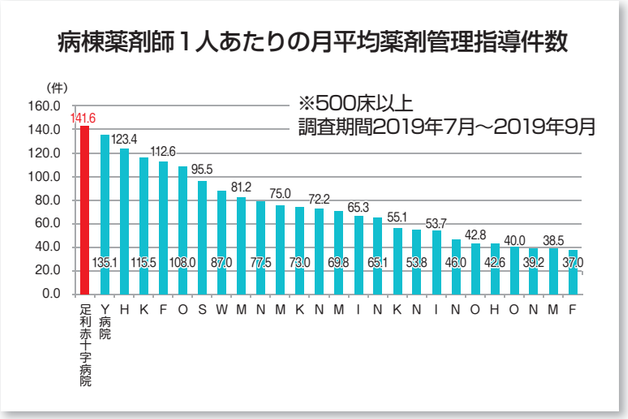
抗がん剤調製の様子



ベッドサイドでの服薬指導の様子

病棟薬剤師1人当たりの薬剤管理指導件数　全国赤十字病院中トップに

病院移転に伴い各病棟に薬剤師が常駐するサテライトファーマシーを設け、17名の薬剤師が病棟で活動しております。主な業務としてはベッドサイドで患者様の状態を把握し、処方された薬剤の投与量、投与方法、投与速度、相互作用、重複投薬、配合変化の確認をすることで薬剤の効果や副作用の評価を行っております。また、入院時に持ち込まれる持参薬は医師の業務負担軽減を考慮し、全て病棟薬剤師が事前に確認を行い、患者様が安心して必要な薬剤を継続できるよう管理しております。病棟薬剤師の業務指標の一つとして、薬剤管理指導件数があげられます。当院では、いつでも薬剤や患者情報を病棟スタッフと共有でき、入院から退院まで患者様へ関わることで薬剤管理指導件数は全国赤十字病院中トップとなっております。



臨床工学技術課

器械管理係長　齋藤 和明

臨床工学技術課は古泉 潔副院長補佐のもと、臨床工学技士12名、業務員1名の計14名で日々の業務を行っています。

臨床工学技士は生命維持管理装置の操作や保守をはじめ、主に人工透析、人工心肺、心臓カテーテル治療、ペースメーカー、医療機器管理を業務としています。

人工透析業務　透析液の作成、透析装置の操作や保守、透析膜や回路の選定等を行っています。中でも力を入れていることが、透析液の水質清浄化に取り組んでいます。配管の消毒方法の検討を常に行い、世界基準をはるかに満たした透析液を作成し透析を行っています。

人工心肺業務　小切開手術(MICS)等のさまざまな症例に対応できるように日々鍛錬を行っています。学会の安全基準を満たした装置や回路、操作手順になっており、安全第一で行えるように努めています。

心臓カテーテル治療業務　ポリグラフ、体外式ペースメーカー、血管内超音波装置(IVUS)等の操作と使用物品の管理を行っています。石灰化病変の強い症例では、ロータブレーター、ダイアモンドバックを使用できるように管理しています。急変時にはIABPやPCPSがすぐに導入できるように日ごろから練習を行い対応しています。

ペースメーカー業務　新規植え込み時や交換時にプログラマの操作や物品の準備を行っています。外来定期検査の時もプログラマを操作し各種チェックを行っています。最近ではMRI撮影のできる機種もある為、設定変更を行い対応をしています。

医療機器管理業務　人工呼吸器、輸液・シリンジポンプ等の院内で使用されている医療機器の点検や管理を行っています。人工呼吸器使用中は毎日ラウンドを行い安全に稼働できているかを確認しています。医療機器の操作については、病棟での勉強会を行い、安全に使用できるように教育も行っています。

院内のさまざまな現場で医師や看護師等とチームで協力し、検査や治療が安全に行えるように努めています。今後も宜しくお願いいたします。

病棟看護師向けに人工呼吸器の操作説明を行っている様子

心臓血管外科医と臨床工学技術課スタッフ

臨床工学技術課　年間各業務件数

	28年度(件)	29年度(件)	30年度(件)	令和元年度(件)
人工透析	11461	12636	12926	11479
血漿交換	31	30	38	11
出張透析	107	78	77	118
CHDF	164	231	246	207
PMX	3	7	0	5
人工心肺	82	100	79	79
脳外ナビ	-	10	19	27
ダヴィンチ	-	-	11	76
心カテ				
CAG	1212	911	779	898
PCI	555	378	301	326
ペースメーカー				
新規	35	39	40	57
交換	22	16	28	19

2019年度 地域医療従事者研修会 開催実績表

開催回数	開催年月日	研修会名		テーマ	参加人数
1	4/22	第64回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡	症例検討会	25
2	5/15	第6回わたらせ感染対策研究会	➡	薬剤耐性菌について-保菌と感染の違いって何？-	79
3	5/23	第1回感染防止対策合同カンファレンス	➡	耐性菌・抗菌薬使用状況他	26
4	6/24	第1回地域連携研修会	➡	「認知症のケア」	118
5	6/26	両毛医療圏感染症研究会	➡	「MALDI-TOF MS導入して～AST活動の視点から～」他1演題	48
6	7/4	第14回足利リハビリテーション勉強会	➡	「高次脳機能障害　前頭葉機能（前編：総論、脱抑制）」	81
7	7/18	第2回感染防止対策合同カンファレンス	➡	「感染予防に関する取り組み等」	28
8	7/29	第65回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡	症例検討会	21
9	9/3	第7回わたらせ感染対策研究会	➡	「日本の周術期管理が変わる！」	38
10	9/25	佐野市医師会例会（会場：佐野市医師会）	➡	「足利赤十字病院　心臓血管外科　手術低侵襲化への試み」	27
11	10/10	第2回地域連携研修会	➡	「もう早く終わりにしてほしい」と言われたら、あなたはどうしますか？～がん治療病院の緩和ケアチームの実践から～	126
12	10/23	桐生市医師会例会（会場：桐生市医師会）	➡	「当院の呼吸器外科ロボット手術について」	22
13	10/28	第66回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡	症例検討会	18
14	11/21	第3回感染防止対策合同カンファレンス	➡	耐性菌・抗菌薬使用状況他	36
15	12/5	第15回足利リハビリテーション勉強会	➡	「高次脳機能障害（情動障害、アパシー）について」	65
16	12/7	第5回腎不全食事療法実践講座	➡	「高齢者糖尿病腎症における低栄養予防のための療養指導の取り組み」他2件	90
17	1/27	第67回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡	症例検討会	20
18	1/30	第3回地域連携研修会	➡	「栄養問題を地域連携により解決していくために」	67
19	2/25	桐生市医師会例会（会場：桐生市医師会）	➡	オーグメンテッド・リアリティと人工関節手術について	29
20	2/25	太田市医師会例会（会場：太田市医師会）	➡	新しい心臓外科治療への取り組み 患者の負担を極力減らす	36
21	3/19	第4回感染防止対策合同カンファレンス	➡	耐性菌・抗菌薬使用状況他	25
				計	1,025

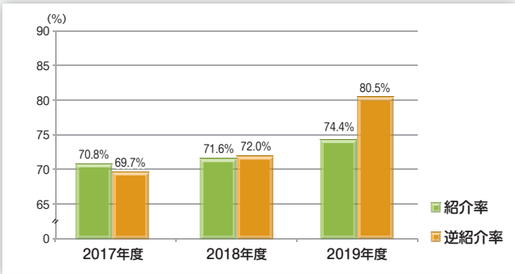
※多数のご参加をいただきありがとうございました。

紹介率・逆紹介率の推移

地域医療支援病院として認定されていることから当院が地域の医療機関をより強固に支える急性期病院であり続けるために、高い数字で紹介率をキープしていく必要があります。

この紹介率は初診となる患者さまが紹介状持参の有無に左右されます。地域の医療機関においても患者さまを病院へ紹介される際に紹介状の作成にご協力いただいております。

今後さらに多くの紹介患者をお受けできるよう迅速かつ丁寧に対応してまいりますので、地域密着型の足利赤十字病院への紹介をお願いいたします。



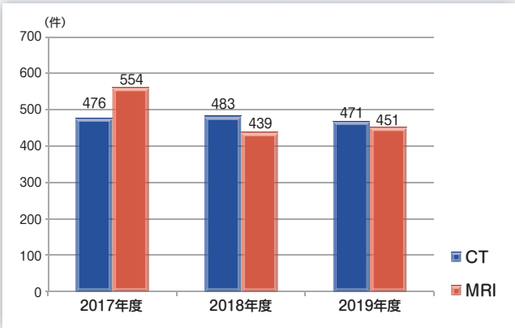
高度医療機器の共同利用件数の推移

当院では、ＣＴ、ＭＲＩの医療機器を多くの医療機関に利用いただいております。

右記にお示ししたグラフは高度医療機器の共同利用件数の過去3年間の推移です。ＣＴにおいては過去3年間横ばいで推移しており、ＭＲＩにおいて、2019年度は増加に転じました。

当院での検査後、即日、放射線診断科医師が専門的・客観的な立場から画像診断を行い、依頼医のもとへ緻密で正確な読影報告を行っております。

今後も多くの医療機関さまに足利赤十字病院の共同利用をご利用いただき、良質で安全な医療の提供に努めてまいりたいと思います。



地域連携通信 結 ～ゆい～ No.4

地域連携課新設のお知らせ

2020年４月より、地域連携業務の更なる特化・強化のため、従来の医療連携課の地域連携係が独立し、『**地域連携課**』として新設いたしました。今までにまして、緊急紹介患者の迅速な受け入れ、懇切丁寧な対応など、地域の皆様の期待に努めます。連絡先・電話番号等は今までどおりの足利赤十字病院地域連携室で変更はございません。より一層のご支援・ご高配をいただけますようお願い申し上げます。

地域連携課長挨拶

日頃より地域の医療従事者の皆様方には格別なご高配とご支援をいただき、誠にありがとうございます。2020年４月１日より、初代地域連携課長を拝命いたしました石川　雅之と申します。私は、2015年度から5年間、地域連携担当参事として地域の先生方をはじめとして、看護・介護の従事者の皆様方と地域連携の強化を図るべく種々取り組んでまいりました。

地域の先生方とは病院やクリニックに直接訪問させていただき、顔の見える連携を図らせていただきました。当院の登録医療機関は医科330施設、歯科183施設となり、紹介率・逆紹介率ともに右肩上がりとなり、当院と先生方の病診・病病連携の賜物であると捉えております。

また、看護・介護の従事者の方々とは、当院にて主催させていただいております地域連携研修会の開催を通じて共に学び、連携をさせていただきました。この場をお借りして御礼を申し上げます。今後ともより一層、連携を深められる取り組みをしていく所存であります。

昨今、両毛医療圏を取り巻く医療環境は益々厳しい状況となっております。当院が果たすべく役割は明確であり、地域の基幹病院として『救急は断らない』地域の先生方の『最後の砦』として使命を果たしてまいります。

最後になりますが、地域連携課は、地域の皆様方と当院との調整役として、微力ながらスタッフ一同、一枚岩になり取り組んでいく所存でございます。より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

地域連携課スタッフ

- 地域連携課長
  石川 雅之
- 地域連携係
  松村 幸子／永澤 友也／川島 美鈴

登録医療機関一覧

当院は地域医療支援病院としての機能を果たすため、地域の医療機関と協力・連携して医療を実施しています。連携する医療機関は登録医としてご登録いただいており、現在、足利市94施設、佐野市57施設、太田市67施設、館林市邑楽郡58施設、桐生市・みどり市52施設、栃木市2施設の合わせて330施設の医療機関にご登録いただいております。
歯科登録医は183施設にご登録いただいております。登録医療機関数（医科・歯科合計513施設）　（2020年5月1日現在）

医科　合計330施設

＜足利市：94施設＞
あいファミリィクリニック足利
青木病院
青空ひふ科
青柳耳鼻咽喉科医院
あお山クリニック耳鼻咽喉科
浅岡医院
浅原眼科クリニック
足利腎クリニック
足利第一病院
足利中央病院
あしかがの森足利病院
あしかが皮膚科クリニック
足利富士見台病院
あしかがメンタルクリニック
あなはらクリニック
阿部医院本院
天貝ペイン皮膚科クリニック
井岡眼科医院
いかるぎ町内科クリニック
いざわ脳神経内科
井戸川クリニック
今井病院
うるしばらクリニック
大岡胃腸内科
岡田内科
小倉耳鼻咽喉科医院
小沢医院
小平小児科クリニック
小平内科クリニック
落合医院
小野内科消化器科医院
賀川診療所
笠原外科胃腸科医院
鹿島眼科
鹿島こどもクリニック
かしま産婦人科
鹿島整形外科
鹿島内科
柏瀬眼科
かめいクリニック
亀田医院ペインクリニック
亀山産婦人科医院
きねぶちクリニック
行徳整形外科クリニック
くさの小児科
こどもクリニックしまむら
小林内科
小松原ペインクリニック
こんのクリニック
さくら通りクリニック
三瓶医院
柴田クリニック
昌平町こどもクリニック
新山クリニック
鈴木病院
すながクリニック
整形外科かないクリニック
関内科医院
田村レディスクリニック
筑波医院
てらうち内科小児科医院
ときたクリニック
栃木産科婦人科医院
冨田内科医院
富谷耳鼻咽喉科医院
長﨑病院
なかたクリニック
なかみがわ内科・小児科クリニック
中谷医院
中山内科医院
西田医院
はじか外科内科
平沢内科医院
深井眼科医院
深澤医院
福地医院
ふじさわ みみ はな のど クリニック
伏島医院
伏島クリニック
堀江皮フ科クリニック
本庄記念病院
前沢病院
増田医院
みくりや整形外科
みどり眼科クリニック
皆川病院
みなみ眼科
柳田医院
山浦内科医院
山川ゆい診療所
ゆはし医院
横山皮膚科医院
両毛クリニック
わたなべ整形外科

＜佐野市：57施設＞
相田婦人科内科医院
秋山耳鼻咽喉科医院
秋山内科医院
ありさわ眼科クリニック
板橋医院
江面外科胃腸科医院
大野眼科クリニック
岡産科婦人科医院
岡田こどもクリニック
小倉医師会通りクリニック
小島内科医院
おぬき内科クリニック
加藤クリニックプラザ
神永皮膚科医院
亀田医院
くすのき整形外科
くまいクリニック
黒田整形外科医院
こばやしファミリークリニック
齋藤耳鼻咽喉科医院
齋藤内科医院
さかい皮フ科クリニック
佐野市国民健康保険常盤診療所
佐野市国民健康保険氏室診療所
佐野市民病院
佐野利根川橋クリニック
佐野西村眼科クリニック
志賀クリニック
清水整形外科クリニック
城山公園すずきクリニック
すがやクリニック
鈴木内科クリニック
関谷内科胃腸科医院
蘇原医院
匠レディースクリニック
竹石内科クリニック
土屋小児科
坪水医院
富田内科クリニック
長島医院
のしろクリニック
馬場医院
平野外科医院
藤田整形外科医院
ほだかクリニック
ほりごめクリニック
増田内科医院
丸山レディースクリニック
緑の屋根診療所
ヤマト医院
山中クリニック
よこづかハートクリニック
柳川小児科医院
吉田耳鼻咽喉科クリニック
両毛病院
若林胃腸科医院
綿引クリニック

＜太田市：67施設＞
あい太田クリニック
あいファミリィクリニック太田
新井診療所
荒木医院
有坂医院
石川皮膚泌尿器科
伊藤産婦人科
イムス太田中央総合病院
岩﨑医院
うがじんクリニック
えはら内科クリニック
大川眼科
大島胃腸科内科クリニック
太田記念病院
太田協立診療所
太田じんクリニック
太田中央眼科
おおたブレストクリニック
太田南クリニック
荻野整形外科クリニック
鹿山整形外科
川田クリニック
木﨑クリニック
くつなクリニック
剣持整形外科
こいぞ整形外科クリニック
宏愛会第一病院
小島医院
小林胃腸科医院
小林クリニック
こばやし小児科内科医院
坂本胃腸科医院
佐藤耳鼻咽喉科医院
三枚橋病院
耳鼻咽喉科みなみ医院
下浜田クリニック
秀クリニック
城山病院
杉立医院（ｽｷﾞﾀﾃｲｲﾝ）
杉田内科医院
関口医院内科
宝診療所
たちばな小児科アレルギー科クリニック
東毛敬愛病院
とうもう整形外科クリニック
ときざわレディスクリニック
登田医院
呑龍クリニック
中野医院
なないろこどもクリニック
成田医院
野口皮膚科医院
八幡クリニック
服部・えびすさまクリニック
平原内科・消化器科
深川クリニック
ふくだ耳鼻咽喉科クリニック
藤井レディースクリニック
富士ヶ丘病院
堀江病院
堀越医院
まえはら耳鼻咽喉科クリニック
みのわクリニック
もとじま整形外科・糖尿病内科
山口医院
山田クリニック
和賀クリニック

＜館林市・邑楽郡：58施設＞
阿部医院
新井内科クリニック
板倉耳鼻咽喉科クリニック
伊藤眼科医院
宇沢整形外科
おうら病院
岡田整形外科クリニック
小曽根整形外科
海宝病院
かさはら内科医院
加藤医院
神尾内科医院
川島脳神経外科医院
川田耳鼻咽喉科医院
慶友整形外科病院
県西在宅クリニック舘林
公立館林厚生病院
ごが内科楡クリニック
後藤クリニック
小林内科医院
こやなぎ小児科
さくま内科胃腸科クリニック
さくらクリニック
佐々木皮膚科クリニック
澤田皮膚外科
しんじょう整形外科クリニック
新橋病院
鈴木眼科医院
高木整形外科
高橋クリニック
たけい小児科・アレルギー科
竹越医院
多々良診療所
館林医院
館林記念病院
たなか医院
田沼整形外科医院
田沼内科医院
千代田医院
つつじメンタルホスピタル
寺内医院
土井レディスクリニック
ハートクリニック
蜂谷病院
はまだクリニック
福田ペインクリニック
富士クリニック・ペインクリニック
星野こどもクリニック
堀越医院
ましも内科・胃腸科
松井内科医院
真中医院
黛泌尿器科内科医院
まりレディスクリニック
三浦医院
ミツワ診療所
森下内科医院
横田胃腸科内科

＜桐生市・みどり市：52施設＞
アイダ痛みのクリニック
雨宮内科医院
石川整形外科医院
石川内科クリニック
いずみ内科
岩下病院
大澤医院
大前医院
おりひめ医院
川島眼科医院
菊地医院
岸病院
北川眼科医院
北川内科クリニック
桐生クリニック
桐生厚生総合病院
桐生整形外科病院
くりた医院
クリニック樹
恵愛堂病院
小島内科医院
こんどう整形外科リハビリテーション科医院
斎藤医院
さかいのクリニック
坂本内科医院
さくら耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科設楽医院
昭和皮膚科医院
城田クリニック
新宿医院
鈴木整形外科クリニック
須永医院
赤南診療所
高木病院
たかのす診療所
東邦病院
永田医院
日新病院
はせがわ循環器内科クリニック
長谷川整形外科医院
ひきた小児科クリニック
日野医院
藤井内科医院
藤江醫院
星野クリニック
前川内科医院
松井内科医院
三丸医院
矢部クリニック
山口クリニック
大和病院
わたらせリバーサイドクリニック

＜栃木市：2施設＞
あまがい内科医院
小松原医院

市町村別・五十音順

歯科　合計183施設

＜足利市：65施設＞
青木歯科医院
麻野歯科医院
足利デンタルクリニック
アシコタウン歯科
アベ歯科
阿部歯科医院
阿部歯科クリニック
天海歯科診療所
いもと歯科医院
いもと歯科医院（八椚）
植木歯科医院
大川歯科医院
岡田歯科クリニック
岡林歯科医院
おかむら小児歯科クリニック
おざわ歯科医院
小平歯科クリニック
柏瀬歯科医院
春日丘歯科
加藤歯科医院
かなえ歯科クリニック
河内歯科
かわまた歯科医院
きが歯科医院
久保田歯科医院
小林歯科医院
小林歯科クリニック
コム中島歯科
近藤歯科医院
さくら歯科
櫻井歯科医院
さくらい歯科クリニック
歯科あべクリニック
しのだ歯科医院
しのだ歯科クリニック
鈴木歯科医院
須永歯科医院
関根歯科クリニック
添野歯科医院
田辺歯科医院
長歯科医院
つるた歯科クリニック
とき﨑歯科医院
戸塚歯科医院
とば歯科医院
セントラル内藤歯科医院
中島歯科医院
ながしま歯科・口腔外科クリニック
ながせ歯科医院
なかたに歯科
西田歯科医院
2丁目石井歯科医院
はぎわら歯科医院
ほり里小林歯科
マキオ歯科医院
松井歯科医院
松島歯科医院
むらかみ歯科・矯正歯科
やまもと歯科医院
吉岡歯科医院
よしたに矯正歯科
若田部歯科医院
若林歯科医院
渡辺歯科クリニック
わたらせ歯科クリニック

＜佐野市：51施設＞
相田歯科医院
あきくさ歯科クリニック
芥川歯科医院
安蘇谷歯科
アップル歯科クリニック
新井歯科医院
安藤歯科医院
飯塚歯科医院
石井歯科医院
植木歯科医院
ウエキ歯科クリニック
えづら歯科クリニック
おおしま歯科医院
おおた歯科・小児・矯正歯科クリニック
大橋歯科医院
大畑歯科医院
岡村歯科医院
落合歯科医院
かどわき歯科クリニック
かめのこ歯科医院
亀田歯科医院
公園にれい歯科
ごとう歯科医院
こん歯科クリニック
齋藤歯科医院
さくら歯科
塩野谷歯科医院
島田歯科診療所
スマイルスマイル歯科
たかはし歯科医院
長島医院歯科
長島歯科医院
中村歯科医院
奈良原歯科
楡の木歯科医院
パール歯科医院
橋本歯科医院
長谷川歯科医院
ひまわり歯科医院
峯岸歯科医院
三井歯科医院
目黒歯科医院
やすげ歯科クリニック
柳川歯科医院
山内歯科クリニック
山口歯科クリニック
湯本歯科医院
よこづか歯科
横塚歯科医院
よこづか歯科クリニック
米山南歯科診療室

＜太田市：14施設＞
あい歯科クリニック
飯塚歯科医院
おおたモール歯科
木暮歯科医院
ゴスペル歯科クリニック
須藤歯科クリニック
竹部歯科医院
田中歯科医院
中野歯科医院
野村歯科クリニック
備前島歯科医院
ヒデ・デンタルクリニック
ふじい歯科・小児歯科
山鹿歯科医院

＜館林市・邑楽郡：23施設＞
石井歯科医院
石山歯科医院
岩﨑歯科クリニック
おおいし歯科医院
岡田歯科医院
久保田歯科
斉藤歯科医院
齋藤歯科クリニック
高志歯科医院
武安歯科医院
ちよだの森歯科診療所
なおき歯科医院
根本歯科・矯正歯科医院
野本歯科クリニック
浜田歯科医院
ひだまり歯科医院
ほりこし歯科クリニック
まちだ歯科医院
まつもと歯科医院
みやけ歯科医院
森田歯科医院
山川歯科クリニック
横田歯科クリニック

＜桐生市・みどり市：30施設＞
相生なかじま歯科医院
井本歯科医院
大塚歯科クリニック
加孝歯科クリニック
金子歯科医院（相生）
かねこ歯科医院（境野）
桐生歯科医院
香村デンタルクリニック
小林歯科医院
小林歯科クリニック
古室歯科クリニック
小森谷歯科医院
斎藤歯科医院
坂爪歯科医院
さくらぎ歯科医院
須藤歯科医院（桐生境野）
須藤歯科医院(桐生東)
須永歯科医院
高島歯科医院
田島歯科
とおる歯科医院
鳥羽歯科医院
中島歯科医院
松本歯科医院
三丸歯科クリニック
森下歯科クリニック
山﨑歯科医院
百合歯科医院
わかつき歯科
わたなべ歯科クリニック

市町村別・五十音順

ご案内

【重要】新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

当院は、様々な疾患により重症化した患者様を救命する役割を担っております。そのため、免疫力の低い患者様が多く来院されます。これらの患者様をはじめ、医療従事者、その他職員を感染から守り当院が果たすべき機能・役割を維持するため、院内感染対策を強化いたします。

皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

現在、以下の対応を実施しております。

★体温測定の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため全ての来院者に体温測定を実施します。

★マスクの着用と手洗い・手指消毒の徹底

院内では必ずマスクの着用をし、職員の指示があるとき以外は外さないでください。

★面会禁止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入院患者様への面会を全面禁止としております。

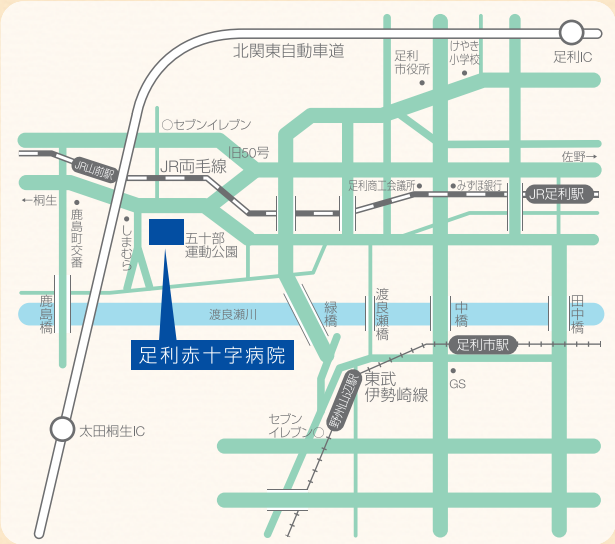
※あらかじめ各病棟から許可されたご家族はこの限りではございません。

正面玄関

時間外出入口

面会禁止
荷物等の受付時間:15時～19時

案　内　図



【交通のご案内】

■ 東武伊勢崎線「北千住駅」(東武特急りょうもう号)より「足利市駅」まで約1時間
「足利市駅」下車　タクシーで6分

■ JR両毛線「足利駅」下車　タクシーで8分／「山前駅」下車　タクシーで3分

■ 北関東自動車道　太田桐生ICより10分／足利ICより20分

2020年5月　足利赤十字病院　病診･病病連携推進委員会　地域連携課

地域連携課　■直通 TEL／0284-20-1374　■FAX／0284-21-4135　■E-mail／byoushin@ashikaga.jrc.or.jp　■担 当／石川･松村･永澤･川島

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society　足利赤十字病院　〒326-0843 栃木県足利市五十部町(よべちょう)284-1
http://www.ashikaga.jrc.or.jp